

第3期船橋市子ども・子育て支援事業計画（仮称）策定のための グループインタビュー 実施結果

1. グループインタビューの概要

第3期船橋市子ども・子育て支援事業計画（仮称）の策定にあたり、保護者や子どもから直接意見を聴取するため、グループインタビューを実施した。

（1）目的

令和5年12月に実施した「船橋市子ども・子育て支援に関するアンケート調査」の結果を基に、回答内容に対する自身の意見や感想等を伺うことにより、調査結果の背景等を把握し、より細かなニーズの分析等に活用する。

（2）実施時期

令和6年（2024年）2月～3月

（3）対象及び方法

①保護者（就学前児童、ひとり親家庭）

【対象】

子育て支援センター及び地区社会福祉協議会主催の「就学前児童の保護者」を対象としたイベント、ひとり親家庭対象の就労支援講座の参加者

【方法】

イベントの参加者に対して、市職員が話題を提供しながら個別にインタビューを行う。

②子ども（小学生・中学生・高校生）

【対象】

市内の小学校・中学校・高校の在校生各10名程度

【方法】

市立小学校、中学校及び市立高校に出向き、小中高生それぞれ10名程度のグループに対して、市職員が話題を提供しながらインタビューを実施する。

(4) 実施状況

①保護者（就学前児童、ひとり親家庭）

イベント名 (主催)	対象 (人数)	実施場所	実施日
にこにこタイム (南本町子育て支援センター)	就学前児童保護者 (11組)	南本町子育て 支援センター	3/8
子育てサロン (八木が谷地区社会福祉協議会)	就学前児童保護者 (10組)	八木が谷公民 館	3/18
就職準備・離転職セミナー (こども家庭支援課)	ひとり親 家庭保護者 (10名)	母子・父子福 祉センター	3/2

②子ども（小学生・中学生・高校生）

学校名	対象 (人数)	実施場所	実施日
飯山満小学校	小学5年生 (9名)	学校内	2/26
七林中学校	中学2年生 (12名)	学校内	3/7
市立船橋高校	高校1・2年生 (9名)	学校内	3/19

(5) 内容

①保護者（就学前）

- 船橋市の子育て環境について
- 今後利用したい施設について
- こども誰でも通園制度（仮）について
- 子育て全般について

②保護者（ひとり親）

- 子どもにとっての支援について
- 親が必要としている支援について
- 相談について
- 子育て支援などの意見について

③子ども（小学生・中学生・高校生）

- 普段の遊び場や遊び方について
- 悩んでいるときの相談について
- 大人に意見を伝えることや、大人に伝えたいことについて

2. グループインタビューの結果

(1) 保護者（就学前児童、ひとり親家庭）

①にこにこタイム（就学前児童保護者）

実施場所	南本町子育て支援センター
調査日時	令和6年3月8日（金） 10:00～11:00
参加人数等	11組の方に個別でインタビューを実施。

■船橋市の子育て環境について

<子育てしやすい点>

- ・子育て支援センターや児童館が多く、バスや電車で行ける範囲にあるのでよい。職員も優しく声をかけてくれる。
- ・子育て支援センターでは、専門職にすぐ相談・解決することが出来、助かる。（離乳食のことを栄養士に相談するなど）
- ・他の市より子どもが多く、子ども用品を売っている店が多い。

<子育てしづらい点、充実してほしい子育て支援策>

●公園、遊び場

- ・公園にゴミがたくさん落ちていて、気持ちよく遊ばせることができない。
- ・大きな公園や、砂場・芝生・小さい子向けの遊具があると良い。
- ・無料で遊べる場所や、室内遊びができる場所、子育て支援センターのような場所がもっと増えてほしい。
- ・駅の近くに子どもが遊べる施設があるとよい（有料でもよい）。
- ・保育園の地域交流をもっとやってほしい。

●子育て情報

- ・どんな事業や講座がどこで行われているのか情報が分かりづらい。自分で検索しなくても、子育てに必要な情報が把握できる一覧等があるとよい。
- ・離乳食の作り方について、料理が苦手な方にもわかりやすいような分量や作り方を教えてほしい。そのような講座や冊子があったらよい。

●道路

- ・整備されていない道路が多く、ベビーカーを押すのが大変。

●保育園入園

- ・0歳児の間は家で自分で子どもをみたいと思い、また0歳児クラスでしか希望の園に入れないという現状を知らなかったのが、1歳児クラスで入所申請したところ、希望の保育園に入園出来ず、家からも駅からも遠く、不便なところに決まった。周りには、入れなかった人もたくさんいる。
- ・船橋市のホームページでは、「第3希望までに入園出来た人の割合は9割」と書いてあった。本当なのか。どういうデータなのか、保育園の入園の情報について見える化してほしい。
- ・保育士さんの待遇を良くしてほしい。感謝しているが、それだけではなくて、賃金を上げて、やる気が出るようにしてあげてほしい。

●経済的支援

- ・船橋市は、第2子保育料が半額だが、かからない自治体もある。1人目では保育園に入れない上に2人目でも保育料が高く、2人目を産む気にならないと思う。
- ・給食費、副食費を無料にして欲しい。
- ・3歳頃までの経済的な支援が充実するとよい。

●政策

- ・給付、手当、助成等の経済的支援をはじめとした子育て支援施策が他市に比べて少ないように感じる。
- ・駅前に子どもを預けて保育園まで送迎してくれるサービスや、電動自動車の購入に助成金があったらよい。

■今後利用したい施設について

- ・保育園、幼稚園、こども園などいろいろな施設はあるが、最終的にどこを利用するかは利便性を重視する。
- ・妊娠を機に仕事をやめたが、落ち着いたら（3歳になるまでには）保育園に預けて働きたい。幼稚園は最近は預かりもやっているが、18時まで働くと考えたら保育園でないとお迎えに間に合わないと思う。
- ・希望としては、第一に英会話、リトミックなど幼稚園の教育的要素が充実している認定こども園を、第二に6年継続して通える保育園を希望していた。
- ・認定こども園は人気があり、園の数も少ないので、希望がかなわなかった。こども園の数が増えるとうい。
- ・公立保育園は幼稚園で行っているような知育・教育を行っていないイメージがある。どんなことを行っているのか、もっと分かりやすくしてほしい。私立の保育園は行っている行事や学習を公表していて力を入れているのがわかる。

■こども誰でも通園制度（仮）について

<制度について>

- ・一時預かりと何が違うのかと感じる。
- ・一時預かりは予約が埋まっていたとれない。（同様の意見多数）（0歳は保育士不足で枠がなく預けられなかった。働いている人がまず優先で、リフレッシュ目的では預けられなかった等）
- ・一時預かりでもこども誰でも通園制度でも何でも構わないが、使いたいときに使えるようにしてほしい。

<利用希望>

- ・制度が出来たら使ってみたい。利用する目的は、保護者の休憩、子どもの経験のため（同じ年齢の子どもと子どもを遊ばせたい、集団生活を体験させたい）。
- ・土日にも預かってもらえるなら利用したい。
- ・受付は電話だけではなくインターネットでも出来るようにしてほしい。
- ・自宅の近くで実施して欲しい。使える施設の数が多いほど良い。
- ・自分の用事（買い物や病院、美容院など）のときに、預かってもらえるとうい。
- ・利用料金は、一時預かりの利用料1時間300～400円程度であれば妥当と感じる。もっと安ければよりありがたい。
- ・1時間300円だと頻繁に使うには高いと感じる。
- ・利用日を固定するのではなく、柔軟に利用できるようにしてほしい。
- ・毎月の利用日を固定する方が良い（ルーティーンができる、予定がたてやすいため）。

②子育てサロン（就学前児童保護者）

実施場所	八木が谷公民館（八木が谷地区社会福祉協議会）
調査日時	令和6年3月18日（月） 10:30～11:20
参加人数等	10組の方に個別でインタビューを実施。

■船橋市の子育て環境について

<子育てしやすい点>

- ・子育てサロンのような親子が集えるイベントがあるのでありがたい。このような場がなければ知り合えなかったママ友もできた。
- ・児童ホームが市内にたくさんあり、こどもの遊び場が多い。
- ・公園が多い。また、遊具も新しくなった。
- ・子育て支援センターや保健センターなど、相談できるところが多い。
- ・ご近所の方が温かい声掛けをしてくれる。
- ・自転車圏内で日用品の買い物が済む。

<子育てしづらい点、充実してほしい子育て支援策>

●公園、遊び場

- ・子育て支援センターがもっとあるとよい。
- ・他市のように、駅前に利用できる子どもが遊べる施設がほしい（2～4時間程度託児サービスがあるとなお良い）。
- ・児童ホームの施設が古い（よく行く児童ホームは三咲、八木が谷、習志野台）。
- ・駐車場がある子育て支援施設が少ない。雨天時でも行きやすい場所がほしい。
- ・児童ホームを祝日にも開けてほしい。
- ・子ども向けイベントをもっと増やしてほしい。
- ・子育てイベントは母親の参加が多いため、子育て世代の父親が集まる場や機会が欲しい。
- ・公民館に子どもが遊べるスペースがあるとよい（図書室はあるが、イベントも20分程度で終わってしまう）。
- ・公園の砂場が汚く、犬猫のフンや瓶の欠片があったこともある。お砂場ネットがほしい。
- ・公園は小学生などの大きい子が多く、小さい子を遊ばせづらい。
- ・公園の遊具を増やしたり、ブランコなど幅広い年齢層の子供が座れるように違ったタイプの椅子を設置したりしてほしい。
- ・公園の利用方法が厳しい。ボール遊びや自転車が禁止されている。自転車の練習をどこですれば良いのか困り、仕方なく道路で練習したが、危なかった。

●道路

- ・歩道や通学路が狭く、子どもが歩くのに危ない。

●保育園

- ・保育園の待機が多く、4月のタイミングでないと入れないので、入りたいタイミングで入れるようにしてほしい。
- ・保育園のおむつ持ち帰りをやめてほしい。
- ・慣らし保育について、4月1日に復帰しなければいけない職業（保育士など）は夫婦だけで対応するのが難しいので、各家庭に応じて柔軟に対応してほしい。

●一時的な預け先

- ・一時預かりの予約が2か月先まで埋まっていて、利用しづらい。
- ・現状利用できる施設が少なく、また利用できる曜日も固定されていて利用しづらい。
- ・緊急時の子どもの預け先がない。上の子の入院時、下の子を連れていくことが出来ずに困った。

●経済的支援

- ・子ども医療費を無償化してほしい。

- ・他市がやっている子育て世帯向けのクーポン等をやってもらいたい。
- 政策
- ・都内や他市と比較すると子育て支援サービス不足であるように感じる。

■今後利用したい施設について

＜幼稚園利用予定の方＞

- ・いずれ働きたいと考えているので、認定こども園が近くにあるとありがたい。
- ・施設を選ぶときに重視したのは、教育面、家からの距離、給食の回数、見学した際の印象。
- ・友達が多くいる園を選んだが、子どもの個性に合わせて色々な選択肢から選べると良い。

＜保育園利用予定の方＞

- ・自宅近くの施設が一番利用しやすい。特に施設にこだわるというより、利便性を重視する。
- ・施設を選ぶときに重視したのは預かり時間と家からの距離。教育的な視点からは、幼稚園や認定こども園に入りたい気持ちもあったが、金銭面と預かり時間が長いという点で保育園を選択した。

■こども誰でも通園制度（仮）について

＜制度について＞

- ・一時預かりとの違いがよくわからない。

＜利用希望＞

- ・親の病院の付き添いや、上の子の授業参観の際に使いたい。細切れでも、使いたい時に預けられたら助かる。
- ・リフレッシュや買い物等のため使いたい。
- ・今は預けるような用事は特になく、それほどの必要性に迫られてはいない。
- ・使い勝手はどうなのか。今日明日ですぐに預けられるのであればよいが、事前に登録や面談、持ち物が多いなどだと利用しづらい。
- ・利用したいときに利用できる制度にしてほしい。
- ・月10時間では少なすぎると思う。
- ・1回の利用時間が短いと使いづらいので、ある程度まとまった時間で使いたい。
- ・休日や夜間に使用したい。
- ・時間や曜日の固定はせず、フレキシブルな対応ができるようにしてほしい。
- ・オンラインで予約やキャンセルができるようにしてほしい。
- ・自宅の近くにあったり、駐車場がある場所だと使いやすい。
- ・預かり場所については、どこでも良い。児童ホーム等、普段と違う場所でも、子どもにとっては刺激になると思う。
- ・利用料は一時預かりと同じ程度だったら妥当ではないか。
- ・上限を設けたうえで月額で空きがあれば預け放題（サブスクのような）のようなシステムの方が使いやすいのでは。

■子育て全般について

- ・市への各種申請がアナログなので、利便性の向上のためオンライン化してほしい。
- ・学区外申請について、選択制にするなど柔軟に対応してもらいたい。
- ・市内の保育施設に勤める保育士には保育園入所申請時に加点があるが、市外に勤める保育士についても加点をしてほしい。

③就職準備・離転職セミナー（ひとり親家庭の保護者）

実施場所	母子・父子福祉センター
調査日時	令和6年3月2日（土） 11：30 ～ 12：00
参加人数等	ひとり親家庭等のための「就労向け」伝わる話し方セミナー参加者10名

■ 子どもにとっての支援について

<セミナーについて>

- ・高校生向けのセミナー（話し方、ライフプラン、キャリアプランのヒントとなるような内容、成人として必要な基礎知識等）があるとよい。
- ・小中学生が対象のセミナーは充実していると思う。

<イベントについて>

- ・1泊でキャンプや旅行のイベントを実施してほしい。
- ・発達障害またはそのグレーゾーンの子どもを抱えるひとり親家庭向けに、親子で参加できるイベントがあるとよい。

■ 親が必要としている支援について

<講習会・セミナーについて>

- ・パソコン講習会でワード・エクセルの開催回数を増やすなどしてほしい。
- ・ファイナンシャルプランナーの講習会を実施してほしい。
- ・介護に関する講習会を実施してほしい。
- ・講習会では、単なる知識の付与だけでなく、その後のキャリアプランをサポートしてもらえると助かる。
- ・資格取得後に就業に繋がる支援や長く働けるサポート等があるとよい。

<養育費について>

- ・相手が再婚し、こちらには支払いがない。
- ・相手が養育費を支払えなくなり、保証人である両親が支払い中であるが、両親が高齢のため先々の不安がある。
- ・保証会社は保証料が高い。
- ・支払われなくなるとそのままになるケースが多いが、相手と関わりを持ちたくない気持ちもある。
- ・養育費の支払いが義務ではないため、支払われない。支払いが行われるよう法の整備があってほしい。

<子どもの就学のための貯金について>

- ・貯金をする余裕がなく、大学入学に係る費用はすべて借入れや奨学金等で賄うことになった。大学を卒業すると返済が始まるので不安である。
- ・貯金をしていたが、大学入学に際し貯金を切り崩している。

■ 相談について

<母子・父子自立支援員について>

- ・母子・父子自立支援員を知っている、相談したことがある。

<相談先について>

- ・どの課に何の相談をしたらよいのかわかりづらい。
- ・住んでいる地区ごとに担当者を設けてほしい。

<相談手段について>

- ・働いているため、メールや電話に対応する時間を確保することが難しい。
- ・気軽にオンラインやLINEでの相談ができるとよい。

■ 子育て支援などの意見について

<手続き>

- マイナンバーカードの活用を進め、手続きを簡素化してほしい。
- お知らせや通知などをもっとわかりやすくしてほしい。

<手当・補助>

- 児童扶養手当やひとり親医療について、所得制限の緩和をしてほしい。
- 学習支援の所得制限を撤廃してほしい。
- 民間住宅における家賃の補助があったらよい。
- ひとり親家庭向けの給付金を増やしてほしい。
- 手当や給付金の種類について、また対象者についてわかりやすく一覧にしてほしい。

(2) 子ども(小学生・中学生・高校生)

①小学生

実施場所	飯山満小学校
調査日時	令和6年2月26日(月) 14:40 ~ 15:15
参加人数等	小学校 5年生 9名(男子5名、女子4名)

■ 普段の遊び場や遊び方について

- ・公園で友だちと遊ぶ。携帯型ゲーム機、鬼ごっこ、サッカー、ドッジボールなど。
- ・家でゲームをする(友達同士以外でも、オンライン対戦できる)。
- ・習い事(塾、公文、野球、水泳など)に通っている子が多いが、習い事をしているから友達と遊べない、ということはない。
- ・児童ホームはあまり行かない。
- ・学校の校庭は放課後や休日に利用できないので、使えると良い。
- ・野球ができる大きな公園や、バドミントン・卓球が近くで出来る場所がほしい。
- ・公園にゴミ箱がほしい。
- ・公園の木が大きく、ボールが枝に引っかかってしまうので、管理してほしい。

■ 悩んでいるときの相談について

- ・相談事は先生や友だちに話す。あまり親には話さない。
- ・友人関係の相談は誰にもしづらい(友だちに話すとすぐに広まってしまうから)。
- ・スマホを持っていても、インターネットは親の管理下にあるため使いづらい。
- ・電話も同様に、親から「何を話しているのか」と聞かれそうなので難しい。
- ・学校のタブレット(1人1台端末)は授業中しか使えず、休み時間には友だちに画面をのぞかれることもあるので、相談内容などは書けない。
- ・紙に書くアンケートなどがあるとよい。
- ・悩み事を話すのであれば直接話したい。直接でないと伝わらないことも多い。

■ 大人に意見を伝えることや、大人に伝えたいことについて

- ・普段話す大人は、親、学校の先生、習い事の先生、たまに親の友だちなど。
- ・大人に意見を伝えても要望が叶うかどうかはわからない。
- ・途中で話を遮らないで話をしっかり聞いてほしい。
- ・塾や習いごとに行くのに便利なので、学区内にバス停がもっとあるとよい。
- ・朝、ランニングできる場所がほしい。
- ・5時のチャイムが聞こえづらいので音量を大きくしてほしい。
- ・体育館に空調をつけてほしい。
- ・子どもだけで話せる場所がほしい(ちょっとしたおやつがあれば、話がしやすい)。
- ・遊ぶ時間がほしい、遊ぶ時間を増やしてほしい。
- ・もっと広い公園が欲しい。
- ・公園の遊具を増やして欲しい。

②中学生

実施場所	七林中学校
調査日時	令和6年3月7日（木） 15:00 ～ 15:40
参加人数等	中学校 2年生 12名（男子8名、女子4名）

■ 普段の遊び場や遊び方について

- ・週4日～5日程度は部活をしており、部活のない日は塾に行っている。
- ・部活などの予定のない日は、家で過ごすか、遊びに行く。
- ・家ではゲームをしたり、テレビを見ている。
- ・外に遊びに行く時は、本屋、商業施設で買い物、食事、映画鑑賞などが多い。
- ・友達と話して過ごすことも多い。
- ・公園には行かないが、ボールができれば行くかもしれない。
- ・公園でボール遊びをしたいが、ボールの使用が禁止されている。また、ボールを使えたとしても地面が整備されておらずガタガタなので遊びづらく、転んだら怪我をするので、地面などきちんと整備してほしい。
- ・児童ホームには図書室もあるが、自分が読みたい本がないので行かない。
- ・児童ホームは小さい子が行くイメージがあり、中高生の居場所というイメージはあまりない。
- ・部活以外でも校庭を自由に使えたら良いと思う。

■ 悩んでいるときの相談について

- ・相談相手は、親や友達がほとんど。塾の先生も話を聞いてくれていて、大人がしっかり話を聞いてくれていると思う。
- ・SNS相談は、相手の顔が見えないし、自分の投稿を誰が見ているのか分からないから怖い。面識のある人、信頼できる人に相談したい。
- ・面識のある人に悩みを言いつらいこともあり、初対面の人の方が気軽に相談できる場合もある。
- ・生徒会で、1人1台端末に目安箱（電子版）を設置した。もらった意見に対する回答は、生徒会だより（月1回程度発行）で回答、個人的な内容であれば直接返している（まだ利用数は少ない）。

■ 大人に意見を伝えることや、大人に伝えたいことについて

- ・学校で実施されるアンケートに記入することで、問題が解決するかはわからないが、伝えることに意味があると思うことは記入するようにしている。
- ・放課後や休日に友達と集まって作業をする場所がほしい（プレゼントのラッピング作業、色紙の作成、部活のイベントで使う道具の作成等）。
- ・夕方から21時くらいまで使える自習室がほしい。周りに見られないような場所が良い人もいれば、友達と教え合いながら使いたい人もいる。
- ・学校で使用するタブレットについて、ネット検索のフィルターが厳しいので、調べ学習のとき不便。
- ・街灯が少ない場所があり、帰りが遅くなると怖い。
- ・道路がせまく、自転車に乗っていて危ないと思うので、道路の安全を確保してほしい。
- ・学校や、運動公園などの体育館にエアコンをつけてほしい。
- ・教室のエアコンも個別に設定できないからか、暑い時に暖房しかつかないなどの問題がある。自習中だと先生に言いづらい。

③高校生

実施場所	市立船橋高校
調査日時	令和6年3月19（火） 12:00 ～ 12:40
参加人数等	高校1～2年生 9名（男子4名、女子5名）

■ 普段の遊び場や遊び方について

- ・部活や塾、習い事、アルバイトなどをしているため、友達と集まることは多くない。
- ・遊びに行くときは、カラオケ、買い物、映画などが多い。
- ・飲食店やフードコートに集まって、何か食べながら友達と話す。
- ・移動（電車代や駐輪場代）にお金がかかるから、外出しないことが多い。
- ・家では動画を観たりゲームをしたりして過ごす。
- ・公園に行くことはあまりないが、Free Wi-Fi が整備されていたり、球技ができれば行くかもしれない。
- ・友達同士では児童ホームに行かない。
- ・児童ホームに弟を連れていくとき、自分は自習室で勉強して、弟は遊んでいる。
- ・以前は児童ホームに「中高生タイム」があったが、なくなってしまったので、復活させてほしい。

■ 悩んでいるときの相談について

- ・進路など重要なことは、親や先生に相談することが多く、真剣に話を聞いてくれる。
- ・周りとの交友関係などは、友達に相談することが多い。
- ・LINE相談などで面識のない人に相談したことがある。気兼ねなく話すことができた。
- ・相談を受ける大人の人柄や雰囲気によって、相談できるかどうかを区別しており、気軽に話せそうな人だと相談しやすい。
- ・普段関わっている大人（学校の先生など）以外の大人には特に相談しない。

■ 大人に意見を伝えることや、大人に伝えたいことについて

- ・自宅での学習は集中できないので、自習スペースで学習したい。また、カフェなどが併設されているとより良いと思う。
- ・図書館の自習スペースが少ないので、無料の自習スペースを増やして欲しい。
- ・食べ物や飲み物があり、友達と集まって勉強や話ができる場所が欲しい。
- ・無料の駐輪場が欲しい。
- ・海老川沿いのごみ拾いボランティアをしているが、不法投棄がなくなる。対処してほしい。
- ・海老川沿いが暗く、草が伸び放題なので、改善して欲しい。
- ・船橋駅周辺のポイ捨てや治安が悪い点を改善して欲しい。
- ・狭い道や、カーブミラーがついておらず見通しの悪い場所が多くて危ないと思う。
- ・道路が狭く、段差も多いため、自転車に乗っているとき転倒することがあり、危ないと思う。
- ・学校の一部の部屋にはエアコンが無いので、設置して欲しい。
- ・学校のエアコンを教室ごとに温度設定ができるようにしてほしい。
- ・学校にソーラーパネルを設置すると、電気が利用出来て良いと思う。
- ・電子黒板が導入されよかった反面、両端の人は黒板が見づらくなった。
- ・机、椅子が古いので新しくしてほしい。
- ・部室が狭いなど、生徒の人数に対して十分な活動スペースがない。